

スポーツ推進計画に基づく事業の展開（案）（1 / 3）

基本施策	事業名	概要
I だれもがいつでも楽しめるスポーツ		
1 総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり	○スポーツ支援センター事業（くらし創造部）	・市町村、クラブに対する訪問、相談、啓発活動を強化し、総合型地域スポーツクラブによる交流大会の実施や学校運動部活動との連携等、クラブの活動内容を充実。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○夏休み大和っ子スポーツウイーク（教育委員会）	・運動習慣へのきっかけづくり、親子のコミュニケーション促進のため、夏休みに様々なスポーツ体験ができる場を提供。
	○奈良県中学校総合体育大会の開催 ○奈良県高等学校総合体育大会の開催（教育委員会）	・学校教育の一環として多数の生徒が参加するスポーツ実践の機会を設けることにより県内中・高等学校における部活動の活性化を図るとともに、体力の向上や健康を保持増進する態度を身につけられるよう、県内中・高等学校生徒に向けて開催。
	○子ども駅伝大会開催事業（くらし創造部）	・子どもの体力向上や心身の健全育成を図るため、小学生を対象とした、県内市町村対抗の駅伝大会を開催。
	○県民交流リレーマラソンの実施（くらし創造部）	・県民の体力向上を図り市町村間の交流や家族の絆を深めるため、県民交流リレーマラソンを実施。
	○ならスポーツフェスティバル開催事業（くらし創造部）	・広く県民が参加しスポーツの楽しさや喜びを体験する場を提供。 ・総合開会式、県民体育大会及び県レクリエーション祭で構成。
	○ラジオ体操による健康づくり（くらし創造部）	・総合型地域スポーツクラブによる、ラジオ体操を活用した健康づくりを実施。
3 障害者の運動・スポーツの推進	○高齢者スポーツ文化交流大会開催事業（健康福祉部）	・健康長寿日本一を目指し、高齢者スポーツ活動等の励みや発表の場となる高齢者スポーツ大会を開催。
	○健康ステーション設置促進事業（健康福祉部）	・誰でも気軽に健康づくりを開始・実践できる地域の拠点「健康ステーション」を設置する。
	○障害者スポーツフェスティバル開催事業（健康福祉部）	・障害のある人となない人が共に軽スポーツ等を楽しむ機会をつくり、スポーツを通じた交流の促進を図る。
	○奈良県障害者スポーツ大会開催事業（健康福祉部）	・県民の障害者スポーツに対する理解を深め、障害者の社会参加の促進を図るため、障害者が参加する競技大会を開催。
4 スポーツを支える環境づくり	○全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業（健康福祉部）	・競技等を通じてスポーツの楽しさを体験し他府県の障害者等との交流を深めることを目的に開催される、全国の障害者が一堂に集まる大会に選手団を派遣。
	○障害者スポーツボランティア人材バンク運営事業（健康福祉部）	・障害者のスポーツ活動を指導・支援し、障害者の特性等を理解するボランティアリーダーを養成。
	○地域トレーニングセンター機能構築事業（くらし創造部）	・奈良県におけるトップアスリートの育成のため、スポーツドクター等による研究会を設置し、県としてどのような種目が強化できるかなどを研究。